

2025年6月27日

# YACかわら版594

他のレイヤーでみる

コペルニクスブラウザを使うことによって衛星データは一層身近なものになっています。

かつては衛星データをダウンロードするために多くの時間を費やしていましたが、光回線の使用でその時間は大幅に短縮できるようになりましたが、多くのシーンを探ることは大変でした。分析の準備で多くの時間が必要でした。その間考える時間はおおくありましたが...

ところが今日では、衛星データをダウンロードしなくてもコペルニクスブラウザで、次々に多くのデータを探ることができるようになりました。データ・サーフィンも容易にできます。

ESAやNASAのサイト等では多くの研究者が、日々興味深い画像を解説文章をつけて紹介してくださっています。

今日では観測日・観測地情報・衛星名等が記載されていたら机上のネット接続パソコンで再現が可能になりました。

科学的な実験や研究過程では、同じ条件下で同じ手法を用いた際に、同じような結果が一貫して得られることが重要視されています。衛星データの学びでは、使用する機材によって「色合い」に関しては微妙な差異が生じますが、再現性に魅力があります。研究者の方の執筆された情報をベースに、同じ地域を他の衛星の観測データで探ることも衛星データの魅力でしょうか。

最近NASAとESAのサイトに、相次いで植物プランクトンの大規模な開花（ブルーム）紹介記事が掲載されました。画像と記事の一部を紹介します。

①②③

各記事に関連したセンチネル3データをコペルニクスブラウザで確認することもできました。

①-2 ②-2 ③-2観測

関係位置情報 ①→ ナンダケット島 41.2610, -70.0271

②→ シェトランド島サンバラ岬 59.8541, -1.2745

③→ ガーンジー島 49.4654, -2.5730

みなさんは、どの衛星データを使用しますか？



## メイン湾にブルームが戻ってくる

海面は青と緑の鮮やかな渦巻きで弾けました。近年この湾の海域に現れたこの種のブルームの中では最大のものの一つだった...

<https://earthobservatory.nasa.gov/images/154472/a-booming-bloom-returns-to-the-gulf-of-maine>



## シェトランド諸島沖の色彩のスペクタクル

植物プランクトンは微視的な大きさにもかかわらず、数で爆発すると衛星画像で見えるようになり、植物プランクトンのブルームと呼ばれる「花」を形成することができます。

<https://earthobservatory.nasa.gov/images/154458/a-spectacle-of-color-off-the-shetland-islands>



## イギリス海峡の植物プランクトンの開花

植物プランクトンが大量発生しており、強い潮流と垂直混合が栄養分の湧昇（ゆうしょう）を促進している様子が写っています。

<https://www.copernicus.eu/en/media/image-day-gallery/phytoplankton-bloom-english-channel-0>